

(別記三)

声 明 書

往者、貴家之産業合理化ノ労働者ノ生活ヲ改善シ、賃銀値下首切  
 諸訓休業、臨時ノ側近ノ農村ノ労働者ノ手第ハ全国的ノ飢饉カハ労働者ノ待遇モ自四月  
 往者、此世ノ對シテハ上ノキヲ決行シ抗爭隊、四十日ヲ争議団ト鐵如キ決死ノ勇  
 氣上ノ以テ戦、續テテ居ル事ヲ争議団ニハ有イ味族ヲ擁護下向ト戦線、五ツテ勇敢ニ戦  
 斗居ル、他工場ノ労働者上ノ提議ヲ進シ、既ニ同業ノ場ノ中ニ大トテキキ又下トテ  
 居、其他多ク工場ノ労働者同業ノ提議、身ノ皆獲ニ強固ナカラ作ツテ居、争議団  
 員係労働者同業ノ提議カハ心ヲ近十日、因ニ惡質ノ家大川平三郎ヲ徹底的  
 ニ屠殺セシメ居ルニ大闘カカレ、尙達、資本家階級ノ戦ヲ爲メ六一切ノ努力ヲ答ハシテ、  
 手段ノ限リテ尽シテ戦ハスナラシム、争議団カ以テ決死ヲ以テ白重ヲ休校セシメ、其時  
 我ハ、親カ生死ノ問題ノ爲メニ階級ノ敵トシテ抗爭ヲ繰ル時、トウシテ身ヲ使ハシ

ルカテ教育ノ要素中ニ教育ヲ置テ事カ出来標カ労働者カ不トテキテ以テ資本家官  
 大ト戦フ時、上ノキヲ爲視カスナラシム、學校ニ子供ヲ通シテ出来、漸シテ出来  
 資本家ノ敵トテ居ル労働者ハ教育ヲ任務ヲ果シテ居ルカカテ確信ヲ以テ自分等ノ子  
 供ニ教育ヲ爲ルカ出来ル、何ニ知ラシテ子供ヲ學ばシムルカカテ教育ノ道ヲ對テ  
 又今ノ子供カ不働達トシテ戦フ用トシテ、争議団本部ハ此ノ階級の労働者ノ行動ヲ天下ノ  
 労働者ニ報告シ、得事ヲ論ル、林校同時ニ此等ノ子供達ハ本部ノ手依テ教育セシ得  
 算所カ、彼方カテテ出来ルカカテテ、争議団カ取ラシ、所謂修身カ階級の道  
 徳カ八年リト即キマレテアラク、日々子供等ノ秋ノ夜屋ニ集リテ事ヲ知照シ、續テ居  
 居。ハトカカテ捨テ、労働者、テ争議団本部ノ妻ニ不トテキ労働者ノ大闘、大情ヲ  
 捨テテ労働者、子供カ、名義ニ、争議団ノ手依階級の労働者、  
 本部ハ此等ノ子供達ノ教育ニ最大責任ヲ負テ居ル、ソレニ此重大ニ任務  
 ノ進行ヲシテ、鐘ヲ直、教育ニ事ヲシテテ、労働者ノ子供カ、労働者ノ社上